



～活力あふれるまちづくりに向けて～

稲城市内に、スポーツとエンターテインメントの融合施設「TOKYO GIANTS TOWN」がまちびらきました。3月1日、その中核施設となる「ジャイアンツタウンスタジアム(略称：Gタウン)」が開業し、2027年には水族館や飲食施設も併せた新たな拠点としてグランドオープンします。

今後も稲城市では、読売巨人軍他読売グループと連携し、活力あふれるまちづくりに取り組んでいきます。

読売ジャイアンツグッズ等の展示を行っています

総合体育館、市役所1階ロビーにユニフォームやバット等の貴重なグッズを展示しています。また、総合体育館ロビーに「読売ジャイアンツ稲城市PRサポーター」の浅野 翔吾選手と石塚 裕惺選手の等身大パネルを新たに設置しました。お立ち寄りの際はぜひご覧ください。

☎観光課ホームタウン支援推進係



▲総合体育館の展示コーナー



▲設置した等身大パネル

子育て教育

養育費確保支援事業

養育費の確保を目的とした債務名義作成に関する補助を行っています。補助上限額は5万円です。詳細は市☎(下記参照)をご覧ください。



補助対象

○公正証書の作成(公証人手数料、戸籍等添付書類の取得費用、連絡用郵便切手)

○調停調書等の作成(申し立てに必要な収入印紙、戸籍等添付書類の取得費用、連絡用郵便切手)

注意事項

○養育費の負担や支払い方法

の明記が必要です。

○養育費の取り決めをした文書の作成日から6カ月以内に申請してください。なお、令和7年4月1日以降に作成された文書が対象です。

☎子育て支援課手当助成係

現況届を受け付け中
児童育成手当・児童手当

児童手当

現況届の提出が必要な方に、書類を送付しています。提出が無い場合は、今後、手当が受けられなくなるため、必ず提出してください。

児童育成手当

☎児童育成手当を受給している全の方

児童手当

☎児童手当を受給している方
のうち、市から書類が届いた方

◆郵送
◆共通事項

限 6月30日(月)必着
☎子育て支援課手当助成係



訪問します
住宅防火診断

高齢者等、災害発生時に支援が必要な方の住宅を中心に消防職員が自宅を訪問して火災や地震対策に関するアドバイス等を行います。調査は身分証明書を携行した職員が訪問します。

☎65歳以上の高齢者世帯、救急医療届加入者
▽訪問期間 令和8年3月20日まで

☎予防課検査指導係 ☎377-7119

ご利用ください
救急医療届出制度

市独自の制度として救急医療届出制度を行っています。救急医療届出制度では、あらかじめ住所・氏名・かかりつけ医療機関・緊急連絡先等を登録します。救急車を呼ぶ際に登録番号を伝え、救急隊が傷病者の情報を把握した状態で、登録された住所へ出動する制度です。

☎市内在住で迅速な救急体制が必要な方
☎窓口、電話、申込フォーム(下記参照)

☎先問 警防課救急係 ☎377-7119

まちづくり

崖・よう壁の安全対策

梅雨や台風の時期は、長雨や集中豪雨で地盤が緩み、崖・よう壁等の崩壊が起こりやすくなります。

日頃から家の周りの安全を確かめ、危ない石積み等の補強や、雨水の排水を改善する等、安全対策を心掛けましょう。

既に、関係機関から改善等の措置をとるよう勧告を受けている方は、補強・改良等の工事を行ってください。

なお、令和6年7月より運用開始された盛土規制法では、稲城市全域が宅地造成等工事規制区域となりました。一定

中高生の居場所 いなぎFFネットワーク



いなぎFFネットワークは、中高生がホッとくつろげる居場所づくりに取り組んでいます。地域の大人と話したい方、宿題・試験対策をしたい方、バドミントン等で体を動かしたい方は、気軽にお立ち寄りください。活動の様子は「いなぎFFネットワーク」☎(右記参照)をご覧ください。

☎時 〇毎週水曜日＝午後4時～7時30分

〇毎週金曜日＝午後5時～8時

☎場 城山文化センター(陽だまりスペース、児童館プレイルーム、小・中会議室等)

☎相談、スポーツ、学習支援等

ボランティアを募集しています

FFでは一緒に活動していただける方を募集しています。関心のある方はいなぎFFネットワークにお問い合わせいただくか、活動日に直接お越しください。

☎児童青少年課青少年係、いなぎFFネットワーク(西田) ☎yunishida@tbz.t-com.ne.jp



市民団体情報ステーション

市民団体を紹介する専用のウェブサイトです。団体紹介や団体主催のイベントを掲載できます。



▲専用サイト

こんな方にオススメ！
○会員を募集したい！
○趣味の団体を探したい！

☎秘書広報課広報広聴係



ご活用ください 病児・病後児保育

仕事や介護等で、体調の悪いお子さんの看病ができない時、病児・病後児保育が利用できます。

看護師等の専門スタッフがお子さんをお預かりし、安心して静養できるよう少人数の部屋で看護・保育します。

病後児保育室コロボックル

「病気は治りかけているものの、保育園は休んで、もう1日安静に過ごしたい」「やけどや骨折の後、症状は安定してきたが、集団生活は難しい」といった病気の回復期に利用できます。昼食とおやつも提供(別途500円)できます。

☎月～土曜日(祝日・年末年始を除く)

☎午前8時～午後6時

☎場 東長沼3107-1ピアタウン21 2階(稲城駅北口)

☎定 2人

病児・病後児保育室ばんび

「高熱が出ている」「下痢をしている」といった病気の急性期から利用できます。

☎月～金曜日(祝日・年末年始を除く)

☎午前8時～午後6時

☎場 市立病院健診・外来棟2階

☎定 4人

◆共通事項

☎保護者が市内在住・在勤で満4カ月～小学3年生のお子さん

▷利用までの主な流れ

①登録票を提出

※登録票は年度内有効で2カ所共通、利用当日の登録也可

②利用施設を予約

③医療機関を受診し、診療情報提供書を作成

④利用日に利用申請書と診療情報提供書を施設へ提出

費2,000円(1人1日当たり)

☎子育て支援課保育・幼稚園係、病後児保育室コロボックル ☎370-8731、

病児・病後児保育室ばんび ☎401-5927